

真空脱泡を必要としない 二液化学反応型メタクリレート系透明接着剤

透明接着剤

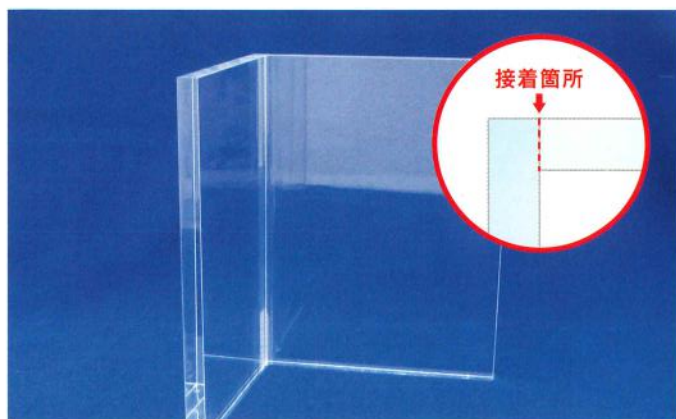
SKボンド

溶剤接着と
同程度の作業性で
重合型接着剤同様の
接着強度と
透明性を発揮!!



- 高い透明性
- 100%反応型
- 硬化時間の調整が可能
(45分から150分 25°C)
- 空気遮断性に優れている
- 異種材同士の接着が出来る
 - ・異種材プラスチック
 - ・金属とプラスチック
- 顔料を使用して
オリジナルの色に着色可能

プラスチックや金属類を線や面接着!



接着出来るもの

アクリル樹脂、ABS樹脂、塩化ビニール樹脂、
ポリウレタン樹脂、ポリカーボネート樹脂※1、
金属（鉄、アルミ、ステンレス）※2

※1 白濁する事がありますのでお試し後にご使用下さい

※2 金属専用プライマーを併用下さい

注意：異種材の接着は膨張係数の影響を考慮した上でご使用下さい

接着出来ないもの

ポリエチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂、フッ素樹脂、
シリコーン樹脂、軟質ビニール、発泡ポリスチレン 等

真空脱泡を必要としない二液化学反応型 メタクリレート系透明接着剤

透明接着剤
SKボンド

透明接着剤SKボンドは、アイ・ティー・ダブリュー・インダストリー社にて開発、製造されているMMAモノマーを主成分とした二液化学反応型メタクリレート系接着剤です。

SKボンドは、空気中の酸素による硬化阻害対策に優れ透明性の高い硬化物となり強力な接着強度を発揮します。



◎接着接合の原理

熱可塑性プラスチック類とは溶融結合、熱硬化性プラスチック類とは共有結合、金属類とは水素結合と複数の接合原理を有しており異種素材間の接合接着が可能です。



◎使用方法

- ・主剤、活性剤を計量、混合し接合面に塗布して下さい。(接着剤がはみ出る部分にはマスキングテープなどを貼り付け事前に養生する事をお勧めします。)
- ・接着層厚さは、圧着から2.0mm程度に設定して下さい。(推奨接着層厚み0.2～0.3mm)
- ・接合面にヘラなどでSKボンドを塗布し接合面を固定して下さい。比較的容易に接着作業を完了する事が出来ます。

◎主剤、活性剤の配合比と硬化時間の目安(25℃)

主剤	10	10	10	10
活性剤	0.6	1	1.5	2
可使時間(分)	50～55	30～35	20～25	15～20
硬化時間(分)	120～150	80～95	50～60	45～55

基準配合比 主剤:活性剤=10:1(重量比)

◎接着強度 3点曲げ接着試験結果

	SKボンド		重合型	溶剤
接着層厚さ	圧着	2mm	2mm	圧着
接着強度(Mpa)	88.5	34.10	12.28	33.36
TPサイズ	①	②	②	②

TPサイズ ① 120×10×10mm ② 180×10×10mm

TP材質 アクリル樹脂

※接着試験結果は参考値としてご使用下さい、保証値では有りません。



輸入・製造元

アイ・ティー・ダブリュー・インダストリー株式会社
〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32
<http://www.devcon.co.jp>
技術サービス専用フリーダイヤル ☎0120-03-4880

販売元

新興プラスチック株式会社
〒136-0076 東京都江東区南砂1-5-24
Tel 03-3645-8106 Fax 03-3645-5322
<http://www.shinkopla.co.jp>